

# 退職者連絡会

第31号  
(発行・編集)  
JR九州労組  
退職者連絡会  
鹿児島地区本部

## 第27回親睦ゴルフ大会 丸山厚弘(元総合車両所)さんに栄冠

昨年十二月十五日、島津ゴルフ倶楽部(鹿児島市宮之浦町)において、第二七回親睦ゴルフコンペを開催しました。

寒風の曇り空の下、吉松、始良、鹿児島各地から二二名が参加しました。松元春夫事務局長の司会で開会式が始り冒頭、豎山正明会長が挨拶「十一月の定期総会で中村会長の後を引継ぎ会長を務めることとなりました。皆様のご協力ご支援を願います。また今日は忘年ゴルフ、一年の成果を存分に発揮され、楽しんで下さい」と述べました。記念の集合写真はOUT、IN同時

にスタート。各選手はシニアとは思えないドライブングやベタピンのアプローチショットなど美技を連発。一方、力余つてOBや池ボチャ、早いグリーンでの4パットを打つなど悪戦苦闘する選手も。

表彰式は、稲森勝敏副会長の司会で始まり、中村絏一顧問の競技講評後、千代森恭一副会長より、ドラゴン、ニアピン



及び、順次成績の発表が披露され、丸山厚弘さん(元鹿総合車両所)が初の栄冠を勝ち取りました。なお、ベストグロス賞は、グロス七八で回られた佐土原明

### 上村ちかし氏三期目へ始動 地元新年会で必勝へ決意

人さん(元鹿総合車両所)が獲得しました。そのあとのミニ懇親会は、終始なごやかな雰囲気の中、お互いの親睦を深め合う交流の場となりました。

一月二十五日、上村ちかし後援会の新年会が地元「日本料理・反田」で地元住民ら九〇名が参加、

JR九州労組からも役員をはじめ地元組合員、連絡会会員ら一七名が出席する中、開催されました。

この会は、会員間の親睦と、一年間の活動など抱負を語り合うことを目的として催されたものです。

まず、地元の吉留理恵(JR九州労組役員)さんの司会で

の準公認候補であり、また、当議員団所属でもある上村ちかし市議を組織の総力を挙げて三期目の必勝に向けて闘う」と力強く述べました。

その後、連絡会を代表して豎山正明会長が挨拶「始良市も合併以降人口も増加し、七万七千人を越え現在ではベッドタウンとなっている。また、駅も市内に五

駅あり、JRとの関りも深い。駅周辺の環境整備や列車運行等にかかわる要望など、JRと行政との連携は不可欠。そのパイプ役として上村ちかし市議は必要の人材である。私たちも現職と地元居住会

員と力を合わせて、組織の総力を挙げて闘う所存である」と述べてきました。

その後、地元を代表して今末勉自治会会長が挨拶したのち乾杯、懇談となりました。今回同時に行われる市長選に立候補予定の湯元よしひる氏も駆けつけエールを送りました。宴

もたけなわ、上村ちかし市議が登壇、これまででの取り組みと、今後の問題、選挙情勢等について報告「三期目に挑戦することになるが、今のところ立候補予定数も不透明だが、大変厳しい闘いとなる。地元をはじめ皆様の協力添え頂き、地域発展のため頑張る」と決意を述べました。会は、久しぶりに会った仲間たちと会話が弾み、

選挙戦に臨む心意気を示し合えた新年会となりました。